

注意事項

1. 試験問題の数は80問で解答時間は正味1時間20分である。
2. 解答方法は次のとおりである。
 - (1) 各問題にはaからeまでの五つの答えがあるので、そのうち質問に適した答えを一つ選び、次の例にならって答案用紙に記入すること。

(例) 101 県庁所在地はどれか。

- a 栃木市
- b 川崎市
- c 神戸市
- d 倉敷市
- e 別府市


正解は「c」であるから答案用紙の

101 a b c d e のうち c をマークして

101 a b c d e とすればよい。

- (2) 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、濃くマークすること。

良い解答の例…… (濃くマークすること。)

悪い解答の例…… (解答したことにならない。)
- (3) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色が残ったり「」のような消し方などをした場合は、修正したことにならないので注意すること。
- (4) 1問に二つ以上解答した場合は誤りとする。
- (5) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

1 HELLP 症候群で最初に異常がみられるのはどれか。

- a 中枢神経機能
- b 心機能
- c 肝機能
- d 脾機能
- e 腎機能

2 糖尿病合併妊娠について誤っているのはどれか。

- a 2 型糖尿病が多い。
- b 糖質摂取量は維持する。
- c 経口糖尿病薬を用いる。
- d 血糖管理で新生児合併症は減少する。
- e 空腹時血糖は 100 mg/dl 以下を目標とする。

3 不均衡型の子宮内発育遅延をきたしやすいのはどれか。

- a 風疹感染
- b 妊娠糖尿病
- c Down 症候群
- d 血液型不適合妊娠
- e 妊娠中毒症(妊娠高血圧症候群)

4 新生児仮死の原因となるのはどれか。

- a 口蓋裂
- b 羊水過少症
- c 気管食道瘻
- d 全前置胎盤
- e 先天性頸嚢胞

5 羊水染色体検査結果の写真(別冊No. 1)を別に示す。

正しいのはどれか。

- a 巨大児が多い。
- b 羊水過少が多い。
- c 児は猫のように泣く。
- d 表現型は女児である。
- e 生後 6 か月の生存率は低い。

別冊 No. 1 写真

6 認知症(痴呆)が主要な症状となるのはどれか。

- a Parkinson 病
- b 線条体黒質変性症
- c 進行性核上性麻痺
- d 筋萎縮性側索硬化症
- e オリーブ橋小脳萎縮症

7 統合失調症について正しいのはどれか。

- a 発症は急激である。
- b 脳機能異常は存在しない。
- c 意識障害を伴うことが多い。
- d 精神科リハビリテーションでほぼ完治する。
- e 薬物療法の効果は慢性期より発病初期が高い。

8 神経性大食症について正しいのはどれか。

- a 自己誘発性嘔吐がみられる。
- b 体重は標準以上である。
- c 月経異常はみられない。
- d 身体像のゆがみはない。
- e 電解質は正常である。

9 注意欠陥多動性障害(ADHD)について正しいのはどれか。

- a 衝動性がみられる。
- b 興味が限定される。
- c まばたきを繰り返す。
- d 常同行動がみられる。
- e 中学生に多く発症する。

10 肥満細胞腫で見られるのはどれか。

- a Auspitz 現象
- b Darier 徴候
- c Köbner 現象
- d Leser-Trélat 徴候
- e Nikolsky 現象

11 乾癬について正しいのはどれか。

- a 糸状菌感染症である。
- b 真皮に好中球が集積する。
- c 表皮角化細胞の分裂能が低下する。
- d PUVA 療法が用いられる。
- e 副腎皮質ステロイド薬内服が第一選択である。

12 光線過敏症はどれか。

- a 扁平苔癬
- b 色素失調症
- c 日光皮膚炎
- d 日光角化症
- e 晩発性皮膚ポルフィリン症

13 症候と疾患の組合せで正しいのはどれか。

- a 赤茶色の毛髪 ———— メーブルシロップ尿症
- b 白斑 ———— 結節性硬化症
- c 輪状紅斑 ———— 若年性関節リウマチ
- d 毛細血管拡張 ———— Down 症候群
- e café au lait 斑 ———— Hunter 症候群

14 疾患・徴候と視野異常の組合せで正しいのはどれか。

- a 心因性視野障害 ———— らせん状視野
- b 中心性漿液性網脈絡膜症 ———— 求心性視野狭窄
- c 加齢黄斑変性 ———— 輪状暗点
- d 網膜色素変性 ———— 同名半盲
- e うっ血乳頭 ———— 弓状暗点

15 原発開放隅角緑内障で初期からみられるのはどれか。

- a 傍中心暗点
- b 視力低下
- c 角膜浮腫
- d 虹彩萎縮
- e 色覚異常

16 網膜剥離の診断に有用でないのはどれか。

- a 倒像鏡検査
- b Goldmann 三面鏡検査
- c 超音波検査
- d 網膜電図(ERG)
- e 光覚(暗順応)検査

17 鼓膜に内陷所見がみられるのはどれか。

- a 耳硬化症
- b 突発性難聴
- c Ménière 病
- d 滲出性中耳炎
- e 良性発作性頭位眩暈症

18 良性発作性頭位眩暈症で誤っているのはどれか。

- a 回転性のめまいである。
- b 一過性の意識消失を伴う。
- c 回旋性の眼振がみられる。
- d 頭位変換でめまいが誘発される。
- e めまいの持続は数秒から数十秒である。

19 嗅覚低下をきたすのはどれか。

- a 鼻 瘻
- b アデノイド
- c 上咽頭癌
- d 慢性副鼻腔炎
- e 術後性上顎嚢胞

20 唾石症について正しいのはどれか。

- a 舌下腺に好発する。
- b 摂食時に疼痛が増強する。
- c 腺内唾石は口内法で摘出する。
- d Sjögren 症候群に合併しやすい。
- e エックス線透過性のものが多い。

21 呼吸器感染症と原因菌の組合せで誤っているのはどれか。

- a 重症市中肺炎 ————— レジオネラ
- b 院内肺炎 ————— 緑膿菌
- c 人工呼吸器関連肺炎 ————— マイコプラズマ
- d 誤嚥性肺炎 ————— 嫌気性菌
- e 肺化膿症 ————— 黄色ブドウ球菌

22 呼吸器疾患と血清電解質異常の組合せで正しいのはどれか。

- a 肺結核 ————— カルシウム上昇
- b 肺胞微石症 ————— カルシウム上昇
- c 過換気症候群 ————— カリウム上昇
- d サルコイドーシス ————— カルシウム上昇
- e ADH (抗利尿ホルモン) 産生肺癌 ————— ナトリウム上昇

23 肺癌の胸部エックス線所見で特徴的でないのはどれか。

- a 石灰化
- b 棘形成
- c 胸膜陥入
- d 切痕形成
- e 血管・気管支の集束

24 乳頭のびらんをきたすのはどれか。

- a Paget 病
- b 乳腺線維腺腫
- c 乳管内乳頭腫
- d 乳腺症
- e 女性化乳房症

25 急性心不全の症候と治療の組合せで正しいのはどれか。

- a 低血圧 ————— 利尿薬
- b 呼吸困難 ————— 輸血
- c 肺うっ血 ————— 血液透析
- d 心室性期外収縮 ————— カテコラミン
- e 心原性ショック ————— IABP

26 僧帽弁閉鎖不全症に対する手術はどれか。

- a Ross 手術
- b Bentall 手術
- c Rastelli 手術
- d 弁形成術
- e 左室縫縮術

27 高齢者の高血圧症で正しいのはどれか。

- a 血圧の変動が大きい。
- b 拡張期高血圧症が多い。
- c 高血圧性臓器障害の頻度が低い。
- d 降圧薬療法で脳血管障害は減少しない。
- e 生活習慣の改善で降圧効果は期待できない。

28 高拍出性心不全をきたすのはどれか。

- a 心膜炎
- b 肥大型心筋症
- c 心タンポナーデ
- d 本態性高血圧症
- e 甲状腺機能亢進症

29 急性心筋梗塞の診断で最も特異的なのはどれか。

- a AST
- b LDH
- c 心筋トロポニン
- d クレアチンキナーゼ
- e コリンエステラーゼ

30 前胸壁に下行性の静脈怒張を認めるのはどれか。

- a 肝硬変
- b 肺血栓塞栓症
- c 上大静脈症候群
- d Budd-Chiari 症候群
- e 骨盤内深部静脈血栓症

31 膵管の拡張を伴うのはどれか。

- a 輪状膵
- b 急性膵炎
- c 膵体部癌
- d 膵内分泌腫瘍
- e 漿液性嚢胞性膵腫瘍

32 コレステロール胆石の原因として考えにくいのはどれか。

- a 肥満
- b 妊娠
- c 肝硬変
- d 糖尿病
- e 中心静脈栄養

33 大腸癌治癒切除後の再発が最も多いのはどれか。

- a 脳
- b 肺
- c 肝
- d 骨
- e リンパ節

34 食道静脈瘤に対する内視鏡治療はどれか。

- a 結紮術
- b クリッピング
- c ステント留置
- d レーザー照射
- e 粘膜切除術

35 大腸腺腫について正しいのはどれか。

- a 30歳代に発見されることが多い。
- b 上行結腸に発生することが多い。
- c 大きなものほど癌の合併が多い。
- d 粘血便を伴うことが多い。
- e 有茎性のものが多い。

36 疾患と症候の組合せで正しいのはどれか。

- a 肥厚性幽門狭窄症 ———— 高クロール血症
- b Wilson病 ————— 人形様顔貌
- c 腸重積症 ————— string sign
- d 乳糖不耐症 ————— 白色便性下痢
- e Gilbert症候群 ————— 高間接型ビリルビン血症

37 組合せで誤っているのはどれか。

- a VIPoma ————— 高カリウム血症
- b インスリノーマ ————— 低血糖
- c ガストリノーマ ————— 消化性潰瘍
- d グルカゴノーマ ————— 壊死性遊走性紅斑
- e ソマトスタチノーマ ————— 胆 石

38 免疫異常を合併しやすいのはどれか。

- a 急性骨髄性白血病
- b 急性骨髄単球性白血病
- c 急性リンパ性白血病
- d 慢性骨髄性白血病
- e 慢性リンパ性白血病

39 血友病の診断に有用な検査はどれか。

- a PIVKA-II
- b 出血時間
- c 血小板凝集能
- d プロトロンビン時間
- e 活性化部分トロンボプラスチン時間

40 血友病家族歴のない女性が血友病の男性と結婚した。

生まれる子に血友病が発症する確率に最も近いのはどれか。

- a 0 %
- b 25 %
- c 50 %
- d 75 %
- e 100 %

41 疾患と症候の組合せで正しいのはどれか。

- a 腎性尿崩症 ————— 難 聴
- b シスチン尿症 ————— 性腺機能障害
- c IgA 腎症 ————— 高カルシウム尿症
- d 巣状糸球体硬化症 ————— 難治性ネフローゼ
- e 溶血性尿毒症症候群 ————— 低カリウム血症

42 低リン血症をきたすのはどれか。

- a 腎性糖尿
- b 腎性尿崩症
- c 副甲状腺機能低下症
- d シスチン尿症
- e Fanconi 症候群

43 疾患と尿所見の組合せで正しいのはどれか。

- a 尿酸結石 ————— アルカリ尿
- b シスチン尿症 ————— アミノ酸尿
- c Cushing 症候群 ————— 低カルシウム尿
- d 副甲状腺機能亢進症 ————— 低カリウム尿
- e I 型(遠位型)腎尿細管性アシドーシス ————— 高クエン酸尿

44 ネフローゼ症候群を呈するのはどれか。

- a アミロイド腎症
- b 良性腎硬化症
- c 慢性間質性腎炎
- d Bartter 症候群
- e Liddle 症候群

45 外陰ヘルペスで正しいのはどれか。

- a 潜伏期は約 3 週である。
- b 単発性の水疱を生じる。
- c 有痛性びらんを形成する。
- d 肝周囲炎に進展する。
- e 細胞診で核周囲空胞を認める。

46 前立腺針生検の方法について正しいのはどれか。

- a 鼠径部からの経皮的生検
- b 恥骨上部からの経皮的生検
- c 経尿道的生検
- d 経直腸的生検
- e 開腹直視下生検

47 多嚢胞性卵巣症候群で誤っているのはどれか。

- a 血中 LH/FSH 比が低値を示す。
- b インスリン抵抗性が認められる。
- c プロゲステロン負荷試験で消退出血がみられる。
- d ゴナドトロピン療法で多胎妊娠が起こりやすい。
- e 排卵周期の回復に腹腔鏡下卵巣多孔術が用いられる。

48 閉経と関連して悪化するのはどれか。

- a 気管支喘息
- b 子宮筋腫
- c 関節リウマチ
- d 甲状腺機能亢進症
- e 骨粗鬆症

49 内頸動脈海綿静脈洞瘻でみられるのはどれか。

- a 縮 瞳
- b 眼球突出
- c 視力低下
- d 角膜潰瘍
- e 視野障害

50 免疫グロブリン静注が第一選択の薬物療法であるのはどれか。

- a 多発筋炎
- b 多発性硬化症
- c 重症筋無力症
- d 周期性四肢麻痺
- e Guillain-Barré 症候群

51 小児に好発する脳腫瘍はどれか。

- a 神経膠芽腫
- b 髄芽腫
- c 下垂体腺腫
- d 髄膜腫
- e 頭蓋咽頭腫

52 頭部単純 CT で両側側脳室拡大がみられないのはどれか。

- a Alzheimer 病
- b くも膜下出血
- c 正常圧水頭症
- d 慢性硬膜下血腫
- e 中脳水道閉塞症

53 絞扼性神経障害でないのはどれか。

- a 肘部管症候群
- b 手根管症候群
- c 大腿神経麻痺
- d 胸郭出口症候群
- e 前骨間神経麻痺

54 Lennox-Gastaut 症候群について正しいのはどれか。

- a 乳児期に好発する。
- b 知能低下はない。
- c 欠神発作が主体である。
- d けいれん重積発作を起こす。
- e 脳波で hypsarrhythmia がみられる。

55 スポーツが原因とならないのはどれか。

- a 疲労骨折
- b 腰椎分離症
- c 離断性骨軟骨炎
- d 大腿骨頭すべり症
- e 膝前十字靭帯損傷

56 腕神経叢麻痺の原因で最も多いのはどれか。

- a 転倒
- b バイク事故
- c スポーツ外傷
- d 重いリュックサック
- e 手術時の不適切肢位

57 高プロラクチン血症がみられるのはどれか。

- a Chiari-Frommel 症候群
- b Kallmann 症候群
- c Laurence-Moon-Biedl 症候群
- d McCune-Albright 症候群
- e Sheehan 症候群

58 Bartter 症候群と Gitelman 症候群とに共通にみられるのはどれか。

- a 高血圧
- b 高カリウム血症
- c 代謝性アシドーシス
- d 低マグネシウム血症
- e 高アルドステロン血症

59 肥満に関連しないのはどれか。

- a 高脂血症
- b 高尿酸血症
- c 変形性膝関節症
- d Pickwick 症候群
- e 高プロラクチン血症

60 低カリウム血症をきたさないのはどれか。

- a 甘草
- b スピロノラクトン
- c ループ利尿薬
- d サイアザイド系利尿薬
- e 副腎皮質ステロイド薬

61 低身長を伴う性腺機能低下症はどれか。

- a Fröhlich 症候群
- b Kallmann 症候群
- c Klinefelter 症候群
- d McCune-Albright 症候群
- e Prader-Willi 症候群

62 21-水酸化酵素欠損症(先天性副腎皮質過形成)でみられるのはどれか。

- a 血清ナトリウム高値
- b 血清カリウム低値
- c 代謝性アシドーシス
- d 血清 ACTH 低値
- e 血清 17-ヒドロキシプロゲステロン低値

63 成長ホルモン分泌を抑制するのはどれか。

- a L-dopa
- b インスリン
- c アルギニン
- d ソマトスタチン
- e プロプラノロール

64 Wiskott-Aldrich 症候群でみられるのはどれか。

- a IgG 高値
- b IgM 高値
- c B 細胞数の増加
- d T 細胞数の減少
- e 好中球機能低下

65 通年性鼻アレルギーについて誤っているのはどれか。

- a IgE が関与する。
- b 抗原抗体反応である。
- c 下鼻甲介は正常である。
- d ハウスダストは原因となる。
- e くしゃみ、鼻水および鼻閉が主症状である。

66 Wegener 肉芽腫症でみられるのはどれか。

- a 鞍 鼻
- b 低血圧
- c 甲状腺腫
- d けいれん
- e サーモンピンク疹

67 慢性肉芽腫症で感染の原因となりやすいのはどれか。

- a *Listeria monocytogenes*
- b *Mycobacterium tuberculosis*
- c *Pneumocystis jiroveci* (旧 *carinii*)
- d *Staphylococcus aureus*
- e *Streptococcus pneumoniae*

68 肺感染症の原因微生物と治療薬の組合せで正しいのはどれか。

- a MRSA ————— ペニシリン
- b レジオネラ ————— ゲンタマイシン
- c 緑膿菌 ————— クリンダマイシン
- d インフルエンザウイルス ——— アマンタジン
- e 真菌 ————— アシクロビル

69 発疹がみられる小児のウイルス感染症はどれか。

- a RS ウイルス
- b ロタウイルス
- c ムンプスウイルス
- d エンテロウイルス
- e インフルエンザウイルス

70 胎児に高度の貧血を起こす可能性のある病原体はどれか。

- a 風疹ウイルス
- b パルボウイルス B19
- c サイトメガロウイルス
- d 梅毒トレポネマ
- e トキソプラズマ

71 性器クラミジアによる眼疾患はどれか。

- a 眼瞼炎
- b 結膜炎
- c 角膜実質炎
- d ぶどう膜炎
- e 視神経炎

72 頻度が最も高い非淋菌性尿道炎に対する治療薬はどれか。

- a アンピシリン
- b ゲンタマイシン
- c セファゾリン
- d テトラサイクリン
- e バンコマイシン

73 感染症法で3類に分類されるのはどれか。

- a 流行性角結膜炎
- b サルモネラ感染症
- c 重症急性呼吸器症候群(SARS)
- d 後天性免疫不全症候群(AIDS)
- e 腸管出血性大腸菌感染症

74 排菌のある肺結核患者からの二次感染の予防で適切なのはどれか。

- a 病室の陰圧管理
- b 病室床のアルコール消毒
- c 患者のN95マスク常時着用
- d 患者排泄物のホルマリン消毒
- e アルコール含有ゲルによる医療従事者の手指消毒

75 じん肺健康診断で必ず行うのはどれか。

- a 喀痰細胞診
- b 喫煙歴調査
- c 呼吸機能検査
- d 動脈血ガス分析
- e 胸部エックス線直接撮影

76 正しいのはどれか。

- a サルモネラ食中毒患者は隔離する必要がある。
- b 腸炎ビブリオ食中毒の潜伏期間は2、3時間である。
- c ボツリヌス食中毒の予防には食前加熱が有効である。
- d ブドウ球菌食中毒の治療には抗菌薬が有効である。
- e カンピロバクター食中毒の原因食品は魚貝類が多い。

77 慢性アルコール性障害で見られるのはどれか。

- a 胆嚢炎
- b 肺線維症
- c 下肢静脈瘤
- d 大腿骨頭壊死
- e 尿細管性アシドーシス

78 産業中毒物質とその影響の組合せで正しいのはどれか。

- a マンガン ————— Parkinson 症候群
- b 無機水銀 ————— 視野狭窄
- c ベンゼン ————— 膀胱癌
- d オーラミン ————— 末梢神経炎
- e ノルマルヘキサン ————— 貧血

79 1～4歳児の不慮の事故死で最も多いのはどれか。

- a 交通事故
- b 転落
- c 熱傷
- d 窒息
- e 中毒

80 作業と悪性腫瘍の組合せで正しいのはどれか。

- a 原子炉作業 ————— 脳腫瘍
- b メッキ作業 ————— 鼻腔癌
- c 染料取扱い作業 ————— 胃癌
- d 石綿吹付け作業 ————— 皮膚癌
- e コークス炉上の作業 ————— 肝癌